



Health innovation that matters

ビジネス・インテグリティに関する方針 (グローバル)

公開済み : 2020 年 1 月 1 日

最終更新 : 2022 年 12 月 30 日

ポリシー番号	EI001	対象読者	グローバル
発行日	2020年1月1日 (最終更新: 2022年12月30日)	承認者	最高E&I責任者、法務顧問

1.0 目的

LivaNova では、誠実さが信頼の基礎になると考え、誠実に業務を行っています。信頼は最も貴重な資産の一つであり、最も壊れやすい資産の一つでもあります。私たちは、贈収賄や汚職、詐欺行為を行わず、またそれに関与しません。私たちは、信頼、誠実さ、および/または私たちの評判を失う結果となるような、不適切と思われるような行動を回避します。

私たちが目指す成功とは、提供する製品とサービスの品質や性能によるものであり、購入の決定が何らかの形で影響されたためではありません。私たちの価値観の中核にあるのは、すべての行動において品質と誠実さを追求する姿勢を持ち続けることです。

私たちは、自分たちが働く会社、そして共に働くことを選択した会社の正直さ、透明性、誠実さを誇りに思っています。

本ポリシー（以下「ポリシー」）の目的は、LivaNova（または「会社」）の行動に関するコンプライアンス基準を定めることです。これは LivaNova のコンプライアンスリスクの主要領域に関する一般的なガイダンスと原則を提供するマスターポリシーと見なされます。ただし、他にも、いくつかのサブポリシー、手順、ガイダンス文書があり、これらは全体を通して参照されているため、より詳細なガイダンスについては、そちらを参照する必要があります。

2.0 適用範囲

本ポリシーは、あらゆる部門、事業部、地域で当社のために働くすべての LivaNova の従業員、請負業者、ビジネス・パートナーに適用されます。

LivaNova はグローバルに事業を展開しており、国際法および事業を展開するすべての国の国内法または地域法が適用されます。現地の法律、規制または基準が本ポリシーのものより厳しい場合、常に厳しい方の規則に従う必要があります。

3.0 責任

3.1 倫理・インテグリティ

責任：

- 3.1.1. 本ポリシーの実施および維持。
- 3.1.2. 本ポリシーに関する啓発および教育の実施。
- 3.1.3. 法務部門と連携し、ビジネスプロジェクト、プロセスおよびイニシアティブに関して、商業部門およびコーポレート部門に臨機応変に指導および専門知識を提供し、ビジネスのインテグリティのリスクを評価し、必要に応じてリスク軽減のための措置を推奨する。
- 3.1.4. 法務部門と連携し、本ポリシー違反の疑惑を調査し、必要な場合には是正措置を勧告する。

3.2 LivaNova のすべての従業員、請負業者、ビジネスパートナー

責任：

- 3.2.1. 本ポリシーを熟知し、遵守する。
- 3.2.2. 職責に必要なビジネス・インテグリティ研修をすべて終了する。
- 3.2.3. ビジネスプロジェクト、プロセス、イニシアティブにおいて、必要に応じて倫理・公正部門および法務部門に助言を求め、ビジネス・インテグリティのリスク露出および推奨される緩和措置を理解する（該当する場合）。
- 3.2.4. ビジネス・インテグリティに関する質問、問題、懸念は、倫理・インテグリティ部門または法務部門に照会する。
- 3.2.5. 本ポリシーに違反する可能性がある場合「[LivaNova スピークアップおよび報復禁止ポリシー](#)」に基づき、当社のスピークアップ・チャンネルを通じて報告する
- 3.2.6. リスクを軽減するために、倫理・インテグリティ部門または法務部門が要求・推奨するプロセスの修正および是正措置を実施する。

4.0 主要な用語と定義

LivaNova 倫理およびインテグリティ用語集を参照してください。

5.0 ポリシーステートメント

5.1. 基本ルール

LivaNova従業員、請負業者、ビジネスパートナーは、

- 常に誠実に、合法的に、適用される規則、規制、規範を遵守して行動する。
- 自分の行動や決定が、人や企業に与える影響（認識や評判の面での影響を含むが、それに限定されない）を理解する。
- 違法、非倫理的、または当社の評判を傷つけると思われる方法で業務を行ったり、他者に業務を奨励したり、させたりしない。
- 代理店、エージェント、販売代理店、コンサルタント、旅行代理店、その他のビジネス・パートナーなどの仲介者を通じて、直接的または間接的に、いかなる形態の汚職または詐欺行為にも従事したり、関与したりしない。
- 直接・間接を問わず、賄賂、キックバックまたは円滑化のための支払いの申し出、支払い、提供、要求または受領によって、他者に影響を与えることを求めない。
- 直接・間接を問わず、仲介者を通じて、医療従事者、医療機関、患者・介護者・患者団体、政府関係者、商業仲介者を含むがこれに限定されない第三者に対し、ビジネスの獲得・維持、または不適切な便宜の確保のために、価値あるもの（現金、現金相当物、現物）を申し出、支払い、提供、要求、受領しない。
- 第三者に対して価値あるものを提供、支払い、要求、または受領することが賄賂を構成する可能性がある、または不適切な交換と見なされる可能性があるると疑われる場合は、倫理・インテグリティ部門または法務部門と連絡を取る。

5.2. 賄賂

賄賂とは何か？

賄賂とは、行動に影響を及ぼすため、または不適切なビジネス上の利益を確保するために、（直接的または間接的に）提供、贈与、要求または受領される価値のあるものを指します。賄賂は現金以外のものでも旅行、会社の財産の個人的利用、スポンサーシップ、寄付、便宜、または仕事のオファーなどが含まれます。賄賂が最終的に支払われなかったり、失敗した場合でも、本ポリシーに違反することには変わりはありません。贈収賄や汚職には金銭的な閾値はありません（すなわち、汚職行為の価額には関係ありません）。

賄賂は、たとえ間接的（コンサルタントや販売代理店などの第三者を介して）に支払われたとしても、賄賂であることに変わりはありません。自分では法律上できないことを他人に依頼することはできません。

なぜそれが重要なのか？

当社は、賄賂を禁止する法律の対象となります。贈収賄により、当社およびその関係者の双方には重大な罰則（刑事告発を含む）が生じます。ビジネスを行う上でのコストを増加させ、LivaNova とその被害者の双方に大きな損害を与える可能性があります。

どのように取り組むのか？

私たちのルールはシンプルです。私たちは、利益を得るために、いかなる人に対しても、またいかなる人からも、有価物や金銭的なインセンティブ（どんなに小さなものでも）を申し出たり、与えたり、要求したり、受け入れたりしません。賄賂は状況、関係者、価値には関係ありません。私たちは決して第三者に賄賂の代行を依頼しません。

私たちは便宜を図ってもらうための支払い（ファシリテーション・ペイメント）を行いません。しかし、個人の安全または健康に対する直接的かつ差し迫った脅威のために支払いを行わなければならない、他の代替手段が存在しない非常に限定的な条件下では、そのような支払いは適切に記録され、その人が安全を確保したらすぐに最高倫理・インテグリティ責任者に報告されることを条件として検討することが可能です。

しかしながら、こうしたケースは非常にまれで、例外的なものであり、経験則からはファシリティー・ペイメントは避けなければなりません。

便宜を図ってもらうための支払い（ファシリテーション・ペイメント）とは、通常の行政行為を迅速に行うために支払われる非公式な支払いであり、その結果を変更するものではありません。これは「スピード・ペイメント」や「グリース・ペイメント」とも呼ばれます。

5.3. 利益供与- 贈答品および接待

利益供与とは何か？

利益供与とは、受取人からの支払いを伴わない、受取人に提供されたり、受け取られる価値の供与のことです。利益供与には、贈答品、食事、接待、旅行、宿泊、または他の当事者の家族に当社での仕事または機会を提供するなどがあります。

なぜそれが重要なのか？

利益供与は、ビジネスの意思決定に不適切な影響を与えると認識され、賄賂とみなされる可能性があります。非倫理的な利益を提供または受領するという認識は、従業員、顧客、ビジネス・パートナー、その他の利害関係者の信頼を損ないます。

どのように取り組むのか？

次のような場合は、適切な利益供与が認められます。

- 利益供与が、現地の法律、規制または適用される行動規範または慣行によって許可されている。
- LivaNova のポリシーおよび手順により利益供与が許可されている。
- 利益供与が、受取人の所属する組織のポリシーおよび手順に違反しない。
- 利益が暗黙の条件や見返りを期待することなく、誠実に提供または受領される。
- 利益供与に正当な事業目的がある。
- 利益が、適切で、一般に認められた職業上の礼儀作法及び当社の方針と手続きに合致している。
- 利益の性質、価値、頻度が、それが提供される状況、および受領者の地位または役割に適している。

受取人が当社の利益に影響を与える可能性があるビジネス上の意思決定に直接的または間接的な影響を与える場合、あるいは受取人が政府関係者である場合は、特別な注意を払う必要があります。

ビジネス・パートナーへの贈答品や利益供与に適用される制限の詳細については、LivaNova「[医療従事者との交流グローバルポリシー](#)」、

「[医療従事者に贈答品や接待を提供する医療従事者への贈答品・接待の提供の方法](#)」、「[医療従事者以外の第三者への贈答品・接待の提供の方法](#)」ガイダンス文書を参照してください。また、ビジネス・パートナーから贈答品や利益を受領した場合、または受領することを希望・予期している場合は、「[グローバル利益相反レビュー及び管理標準作業手順書](#)」を参照してください。

5.4. スポンサーシップ、寄付および助成金

スポンサーシップ、寄付および助成金とは何か？

スポンサーシップは、LivaNova が企業ブランドを強化・推進するための手段であると同時に、慈善活動や地域社会への支援を提供するものです。スポンサーシップには、第三者が所有または運営するイベント、組織、または機関に対する価値のあるものの寄付が含まれます。スポンサーシップの場合、LivaNova はブランディング、マーケティング、広告掲載権などの何らかのビジネス価値を受け取ることが期待されます。

政府関係者には、国内外を問わず以下の人々が含まれます。

- 選出され、任命された、または名誉職の公務員、
- 国有企業や省庁、規制当局の職員、
- 国連、世界銀行、国際通貨基金などの国際公共機関の職員
- 王室関係者、政党、政党関係者、政治家候補者、
- 王室の一部のメンバーや部族指導者など、慣習や慣例によって作られた任命、役職、地位を保持したり、その職務を遂行したりする個人、
- 警察官、
- 政府関係者の子供やその他の親族。

ある人物が政府関係者であるか、または企業が政府所有の企業であるかについて疑問がある場合、倫理・インテグリティ部または法務部に相談してください。

寄付や助成金は、LivaNova が責任ある企業市民としての立場を反映し、価値ある活動に貢献するための手段です。寄付先は慈善団体などであり、寄付や助成は金銭的なものであっても、現物であっても構いません。LivaNova は通常、これらの活動に対する投資回収率の評価に関連する認識可能な利益を受けません。

なぜそれが重要なのか？

スポンサーシップ、寄付、助成金は、ビジネス上の決定に不適切な影響を与えるために行われたり、暗黙の条件付きで提供されたりすると、問題を引き起こす可能性があります。これらは、汚職の一形態として認識されることがあります（例えば、一見独立した第三者に見えるが、実際には顧客、供給業者、医療従事者、または関連する人物と関係がある「スポンサーシップ」または「寄付」）。

どのように取り組むのか？

商業的なスポンサーシップ活動、寄付または助成金は、以下の条件を満たしている必要があります。

- 暗黙の条件付きで、または業務上の意思決定に不適切な影響を与えたり、便宜を得たりするために提供・供与されるものではないこと。
- 透明性があり、受領者、価値、目的を明確にするために文書化されていること。
- 承認された審査プロセスを経ていること。
- 正当な事業目的によって正当化されていること。

寄付および助成金については、LivaNova の「[グローバル寄付および助成金作業手順書](#)」を参照し、依頼の受け入れ、審査、管理方法の詳細をご確認ください。

商業的スポンサーシップについては、LivaNova の「[第三者主催の教育イベントのスポンサーの方法](#)」のガイドンス文書を参照し、これらの商業活動を管理する方法の詳細をご確認ください。

5.5. 不正行為

不正行為とは何か？

不正行為とは、不当または違法な利益を確保するために、意図的に誤用、悪用、または詐欺を行うことです。これには、虚偽の陳述、文書の改ざん、会社の資源または資産の不正使用、またはマネーロンダリ

医療従事者や医療機関が関与するスポンサーシップや寄付、助成金については、別途規定が適用される場合があります。どのようなプロセスで、どのような条件を満たす必要があるかは、関連する手順をご確認ください。

その他の不正行為としては、請求書の過大請求、発生した覚えのない費用の請求や請求内容の改ざん、売掛・買掛金の不正（例：承認基準を避けるための請求書の分割、架空の売上や返金の計上、業者情報の操作や架空業者の作成など）などが挙げられます。

ングが含まれます。これは、直接的または間接的な個人的利益、または誰かの利益のためである場合があります。

なぜそれが重要なのか？

不正行為は犯罪行為です。LivaNova に金銭的な損失を与えるだけでなく、風評被害も引き起こす可能性があります。

どのように取り組むのか？

個人は、不正行為を故意に犯したり、その当事者となったり、関与したり、無視したりしてはなりません。

誰もが不正行為の発見と防止に責任を負っています。他人を監督する立場にある場合は、模範を示して行動し、自分の担当分野の要件を伝え、実施する責任があります。また、支払いを承認する前に経費報告書、支払い要求、請求書を確認するなど、透明で正確な記録管理を徹底する必要があります。

5.6. 利益相反

利益相反とは何か？

利益相反は、自身の私的な利益が LivaNova の利益より優先されたり、干渉されたり、干渉されるように見える場合に発生します。利益相反（またはそのように見えること）は、当社の客観性または公平な経営判断の能力を損なう可能性があります。

なぜそれが重要なのか？

私たちのビジネス取引における行動様式は、私たちの評判やステークホルダーとの信頼関係に影響を与えます。利益相反を抑制・回避することで、私たちは LivaNova の誠実さへのコミットメントと、正しいことを行うという決意を明確にメッセージとして発信します。

どのように取り組むのか？

次のような場合は、潜在的な競合が発生する可能性があります。

- LivaNova と取引をしている（またはその可能性がある）外部の団体に勤務している場合、または LivaNova と競合している場合。これには、雇用、コンサルティング、アドバイス、代理人としての活動、取締役や役員としての活動、ボランティア活動など、あらゆる立場での活動が含まれます。
- 副業・兼業で、業務遂行能力の低下や LivaNova の業務に影響を及ぼす場合。
- 自分またはその親族が LivaNova と取引を行う（またはその可能性がある）、または競合する外部当事者に対して重要な所有権または支配権を持っている場合。
- 親族、パートナー、親しい友人などを従業員、請負業者、コンサルタントとして雇用する場合。

親族や付き合いのある人の業績評価や報酬に影響力を持つ場合。



Health innovation that matters

日常業務を行っている間に、利益相反、又は潜在的な利益相反が発生する場合があります。私たちは、利益相反の可能性がある、あるいはそのように見える状況を避けるために行動することが重要です。時には、潜在的な利益相反を回避できないこともあります。そのような場合には、利益相反の疑いを上司または倫理・インテグリティ部門担当者へ開示し、適切かつ透明性のある管理方法を共に検討することが重要です。

他人を監督する立場にある場合、潜在的な利益相反を防止・発見し、開示され、回避できない場合は、自分の責任の範囲内で発生する利益相反を管理する義務があります。

多くの利益相反は、速やかに開示され、適切に管理されていれば、容易に回避または対処できます。

利益相反の開示、上申、対処方法の詳細については、LivaNovaの「[グローバル利益相反の審査および管理作業手順書](#)」を参照してください。

6.0 トレーニングとモニタリング

管理者には、従業員がこのポリシーの要件を知り、理解し、遵守することを保証することが求められます。従業員は、本ポリシーに関するすべての必要なトレーニングを期限内に完了する責任があり、管理者はこれを確認する責任があります。LivaNovaは、本ポリシーが遵守されていることを確認するために、スポット監視を行います。

7.0 上申

本ポリシーからの逸脱または例外は、事前に最高倫理・インテグリティ責任者（または代理人）に提出し、承認を受ける必要があります。

8.0 質問または懸念の提起

疑問や懸念、違反の可能性の報告先

- ・ 直属の上司
- ・ 上級管理職または経営幹部
- ・ 倫理・インテグリティ部（E&I ビジネスパートナー又はメールアドレス ethics@livanova.com に報告）
- ・ 人事部
- ・ 法務部、または
- ・ 次の宛先に郵送：

Attn: Chief Ethics and Integrity Officer
LivaNova PLC
20 Eastbourne Terrace
London
W2 6LG



Health innovation that matters

United Kingdom

また、第三者機関である LivaNova Ethics Line に直接ご報告いただくことも可能です。

- ・ 電話による報告：(800) 461-9330（その他の地域の電話番号はこちら）
- ・ ウェブ経由：<https://ethicshelpline.livanova.com>

善意による報告はすべて慎重に取り扱われ、LivaNova の内部調査手順に従って調査され、調査結果に基づいて適切な是正措置が講じられます。

9.0 違反

当社のポリシー、手続き、その他の書面によるガイダンスに違反した従業員、および故意に部下に違反行為を許可または指示した上司は、解雇を含む相応の懲戒処分を受ける可能性があります。

LivaNova では、厳格な報復禁止ポリシーを設けています。違反の可能性について声を挙げた個人に対する報復は、いかなる種類のものであっても容認されません。報復の例としては、解雇、降格、昇進拒否、（状況によっては）転勤、または理性のある人物が不正行為と認識されることに反対したり開示したりするのを思いとどまらせるその他の不利な措置が含まれますが、これらに限定されるものではありません。

10.0 付録

なし



Health innovation that matters

LivaNova PLC

イングランドおよびウェールズにて登記

登録番号09451374

20 Eastbourne Terrace

London W2 6LG,

United Kingdom

